

## 【事例26】

### □概況

債務者は、当金庫メイン先（シェア90%、与信額：平成15年3月決算期500百万円）主に食料品を扱うスーパーを現在4店舗を営んでいる。

### □業況

店舗別の業況をみると、2店舗については概ね黒字を達成しているものの、残りの2店舗については、近隣に大手小売店が新店舗を開店した影響を受けて売上が落ち込み、また、店舗取得時の借入負担が重いこともあって、前期末まで3期連続して大幅な赤字、小幅な資産超過の状況となっていた。このような中で、当金庫は、債務者の経営支援を図る目的から、元本返済猶予（300百万円）を行ってきており、当該債権については、貸出条件緩和債権としてきた。今般、当金庫は、同社の経営再建を図るため、同社と協力して、不採算店舗の閉鎖及び店舗建物の処分、全面的なコスト削減措置の実施、営業体制の抜本的な見直し、役員やその親族に対する報酬・給与の制限等を中心とした合理的かつ実現性の高い経営改善計画を策定した。また、この計画にあたっては、同社に対する債権の一部（不採算店舗の閉鎖による特別損失計上により今期末債務超過部分の75百万円）を一定の条件（（注）参照）を付した債権（以下「資本的劣後ローン（早期経営改善特例型）」という）に転換することを約した。

#### （注）一定の条件について

- ① 資本的劣後ローン（早期経営改善特例型）についての契約が、金融機関と債務者との間で双方合意の上、締結されていること
- ② 資本的劣後ローン（早期経営改善特例型）の返済（デフォルトによらない）については、資本的劣後ローン（早期経営改善特例型）への転換時に存在する他の全ての債権及び計画中に新たに発生することが予定されている債権が完済された後に償還が開始すること
- ③ 債務者にデフォルトが生じた場合、金融機関の資本的劣後ローン（早期経営改善特例型）の請求権の効力は、他の全ての債権が弁済された後に生ずること
- ④ 債務者が金融機関に対して財務状況の開示を約していること及び、金融機関が債務者のキャッシュフローに対して一定の関与ができる権利を有していること
- ⑤ 資本的劣後ローン（早期経営改善特例型）が、④その他の約定違反により、期限の利益を喪失した場合には、債務者が当該金融機関に有する全ての債務について、期限の利益を喪失すること

### □自己査定

当金庫は、債務者の信用リスクの分析にあたって、転換後の資本的劣後ローン（早期経営改善特例型）を資本とみなし、経営改善計画を勘案し、債務者区分については要注意先とした。また、合理的かつ実現可能性の高い経営改善計画が策定されていることから、資本的劣後ローン（早期経営改善特例型）及び残債について貸出条件緩和債権に該当しないものとした。なお、当金庫は資本的劣後ローン（早期経営改善特例型）の引当については、「銀行等金融機関の保有する貸出債権が資本的劣後ローンに転換された場合の会計処理に関する監査上の取り扱い」（平成16年11月2日日本公認会計士協会）のうち、準株式法（市場価格のない株式又は種類株式の評価に準じて貸倒見積高を算出する方法）により、100%の引当を実施している。

### 【検証ポイント】

要注意（要管理）先債務者において、経営再建計画に沿って、既存の債務を資本的劣後ローン（早期経営改善特例型）に転換した場合の取扱い

### 【解説】

1. 本事例において、当該資本的劣後ローン（早期経営改善特例型）については、検証ポイント（7. 資本的劣後ローンの取扱い）の要件を全て満たしているのであれば、債務者区分や貸出条件緩和債権の判断において、当該資本的劣後ローン（早期経営改善特例型）を当該債務者の資本としてみなすことができると考えられる。  
債務者区分については、その財務内容は、資本的劣後ローン（早期経営改善特例型）を資本としてみなせば、問題がある状況にはないものの、業況については、事業再生が緒についたばかりであり、良好とはいえないことから、要注意先に相当する可能性が高いと考えられる。
2. また、貸出条件緩和債権の判断に当たっては、資本的劣後ローン（早期経営改善特例型）を資本とみなすためには合理的かつ実現可能性の高い経営改善計画の策定が要件となっており、一方でこうした計画が策定されていれば、原則として貸出条件緩和債権の卒業基準を満たすことになることから、貸出条件緩和債権には該当しないものと考えられる。

### （参考：引当金、開示債権の状況）

前期末 引 当 金：75百万円（500百万円×15%）

開示債権：リスク管理債権として、条件緩和を実施していた300百万円を開示。

当期末 引 当 金：88百万円

（75百万円（劣後ローン）×100%）＋（425百万円（残債）×3%）

開示債権：リスク管理債権に該当せず。